

- ・新任教員のご紹介 ----- 3
- ・入学式・卒業式レポート --- 5
- ・国家試験合格率 ----- 6



NEWS 福岡女子短期大学と包括的連携協定締結

福岡国際医療福祉大学、国際医療福祉大学および福岡女子短期大学と、各校を運営する学校法人が7月2日、太宰府市にある同短期大学で記者会見を開き、教育・研究・人材育成などの分野で相互に連携を深め、地域の発展に寄与することを目的に「包括的連携協定」を締結したと発表、併せて4年制音楽大学の新設構想も明らかにしました。会見したのは、学校法人高木学園と学校法人国際医療福祉大学の高木邦格理事長、福岡国際医療福祉大学の原英夫学長、国際医療福祉大学の鈴木康裕学長、学校法人九州学園の吉戒孝理事長、福岡女子短期大学の古市恵美子学長。まず5氏が協定書に署名、握手を交わし写真撮影が行われた後、吉戒氏が協定締結に至った経緯を説明しました。

4年制の音楽大学構想は、同短期大学が、音楽科の学生募集を停止し、福岡県内から音楽の高等教育機関がやがてなくなるという事態を受けて立ち上がりました。

高木理事長は「様々な方から福岡に音楽大学がないのは文化的損失だ」という声をいただいている」と、その意義を説明。これまで、アジア各国と医療教育面で連携してきた実績も踏まえて「アジアの指導的な音楽大学をめざす」と話しました。会見には新聞、地元テレビ各社や通信社が出席し、ニュース番組や新聞紙面で取り上げられました。



NEWS 2024年4月、診療放射線学科を開設!

2024年4月1日付けで、医療学部に診療放射線学科(定員60名)を開設し、1期生76名が入学しました。初の入学試験では、トータルの競争率が4.12倍で、理学療法学科と並んで4倍を超え、人気学科ぶりを示しました。

入学後は、学科教員が開催した「新入生歓迎会」でのクイズ大会などで懇親を深めるなど、学生生活も彩を増しています。

本学は2019年4月に医療学部3学科(理学療法、作業療法、視能訓練の各学科)でスタートした後、看護学部看護学科、医療学部言語聴覚学科、医療学部診療放射線学科が加わり、5年間で2学部6学科の医療系総合大学の体制が整いました。

学長・副学長・学部長・学科長のご紹介

本学の学長・副学長・学部長・学科長を紹介します。(2024年7月時点)



学長 原 英夫 教授

略歴:1983年九州大学医学部卒業、1990年九州大学博士課程医学系研究科修了。九州大学医学部附属病院、国立精神・神経センター神経研究所室長、国立長寿医療センター研究所室長、2011年佐賀大学医学部内科学講座教授、2015年佐賀大学医学部長に就任、2022年福岡国際医療福祉大学学長に就任、佐賀大学名誉教授。2005年「2005 Alzheimer Award」、2006年「日本神経免疫学会賞」を受賞。



副学長 丸山 仁司 教授

略歴:理学療法士資格取得後、東京理科大学大学院工学研究科修了。医学博士。日本理学療法士協会副会長等を歴任。現在、理学療法科学学会の会長としても活躍。2013年より国際医療福祉大学副学長。



看護学科

学部長 高野 政子 教授

■専門分野:小児看護学



理学療法学科

学科長 森田 正治 教授

■専門分野:教育評価、予防医学、加齢・老化、福祉用具・支援機器(マッスルスーツ)



作業療法学科

学科長 丹羽 敦 教授

■専門分野:身体障害、高齢者作業療法学、地域作業療法学



言語聴覚学科

学科長 為数 哲司 教授

■専門分野:発声発語障害学

●2024年度から学科長に就任



視能訓練学科

学科長 橋本 勇希 教授

■専門分野:網膜画像分野

●2024年度から学科長に就任



診療放射線学科

学科長 杜下 淳次 教授

■専門分野:放射線技術学

新任教員のご紹介

2024年度の新任の先生方をご紹介します。看護学科に3名、理学療法学科に1名、視能訓練学科に1名、そして新設された診療放射線学科には杜下学科長を筆頭に10名の先生方が着任されました。多彩な経験と専門性を持つ先生方と一緒に、保健・医療・福祉の学びを深めていきましょう。

看護学科



堀内 美由紀 教授

■専門分野

国際保健・看護学、災害看護学

■ひとことメッセージ

世界のいずれの国においても最も多い職種が看護職であり、世界中の看護職者が行動を起こせば、できることは無限と考えています。世界を変えられるような人材をFIUHWから輩出したい!と夢いっぱい今年着任しました。

看護学科



三好 麻紀 准教授

■専門分野

基礎看護学

■ひとことメッセージ

4月より福岡国際医療福祉大学の基礎看護学分野に着任しました。講義や演習、実習を通し、看護の対象である個人ひとりひとりを尊重し、その人の生活や心に寄り添うことができる看護師の育成をめざしたいと思います。

看護学科



村上 祥子 助教

■専門分野

小児看護学、国際看護学(小児)

■ひとことメッセージ

このたび小児看護学領域助教に着任しました。学生の皆さんの看護師への夢に向かって共に楽しく学び、共に歩みを進めていきたいと思っています。色々と不慣れではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

理学療法学科



高畑 哲郎 助教

■専門分野

介護予防、地域理学療法

■ひとことメッセージ

本学で教鞭をとる機会に恵まれ、心より感謝しております。これまでの経験を生かし、大学での教育や研究を通して、貢献できるよう努めてまいります。何卒よろしくお願いいたします。

視能訓練学科



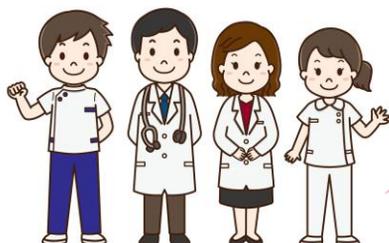
馬込 和功 講師

■専門分野

屈折関連分野、角膜形状解析

■ひとことメッセージ

今年度より、視能訓練学科に着任しました馬込です。専門職としての教養は大事ですが、特に人間力が成長できるように一緒に頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



看護学科・診療放射線学科の先生方の研究室は**2号館**。
理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科・視能訓練学科の先生方の研究室は**本館**です！

新任教員のご紹介

～診療放射線学科～

診療放射線学科



白石 順二 教授

■専門分野

コンピュータ支援診断、診断能視覚評価法

■ひとことメッセージ

15年務めた熊本大学から新しい診療放射線技師の教育を実践するために、福岡国際医療福祉大学にやってきました。日本一の診療放射線技師教育施設となることをめざして、頑張っていきます。

診療放射線学科



岡 素雅子 教授

■専門分野

分子生物学、内科学、放射線腫瘍学

■ひとことメッセージ

学生の皆さんにとってのこれからは、生涯を通して知を探求する眼差しをもち、そして人に添える優しさを備えた医療人としての旅の始まりです。限りない可能性をもつ皆さんとともに歩んでいけることを嬉しく誇らしく思います。まずは一歩一歩、着実に知識を固めていきましょう。研究もそうですが論理性は夢を叶えるための必須の資質です。そして歩みながら時には星を見上げているような生命の不思議にドキドキしましょう。

診療放射線学科



椎山 謙一 教授

■専門分野

放射線物理学、放射線計測学

■ひとことメッセージ

私はこれまで約30年間、大学教員をしてきました。前任校では、学科の立ち上げも経験しました。この度、新しい診療放射線学科に着任するにあたり、これまでの経験を生かし、学科の発展に尽くしていこうと思います。

診療放射線学科



入江 裕之 教授

■専門分野

体幹部領域のCT・MRI（消化器領域の画像診断）

■ひとことメッセージ

診療放射線技師の仕事は医療の第一歩である画像診断、悪性腫瘍治療の三本柱である放射線治療、非侵襲的な治療であるIVR（画像下治療）です。それらはやりがいのある誇るべき仕事です。4年間、しっかり頑張ります。

診療放射線学科



北森 秀希 准教授

■専門分野

診療画像技術学、診療画像機器学、医療安全管理学

■ひとことメッセージ

これまで医療の現場で培ってきた経験を生かし、学科の先生方と協力しながら学生教育・研究に取り組みたいと思います。学生の皆様と共に一緒に頑張ります。どうぞよろしくご願ひ致します。

診療放射線学科



中村 学 准教授

■専門分野

核医学検査技術学、超音波検査学

■ひとことメッセージ

新設の診療放射線学科に着任しました中村です。核医学検査を専門分野としています。大学での仕事は初めてですが、学生との対話を通して親身になって教育を、また一歩進んだ研究をしていきたいと考えています。どうぞよろしくご願ひいたします。

診療放射線学科



橘 雄治 講師

■専門分野

撮影技術

■ひとことメッセージ

2024年4月より医療学部診療放射線学科に講師として着任いたしました。先生方や学生からたくさん学び、貢献できるように取り組んでいきたいと思ひます。皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくご願ひ申し上げます。

診療放射線学科



松延 佑将 講師

■専門分野

医用画像処理、人工知能

■ひとことメッセージ

診療放射線学科は新たに設置された学科です。これからこの学科の雰囲気を作るのは我々教員だけでなく皆さん一人ひとりで。楽しく充実した大学生を送れるよう共に頑張っていきます。よろしくご願ひします。

診療放射線学科



加藤 明子 講師

■専門分野

英語教育、英文学、コミュニティ通訳

■ひとことメッセージ

医学英語を担当する加藤です。専門は英語教育と英文学ですが、医療や観光通訳もしていました。「英語の勉強が楽しい」と思えるような授業にしていきたいです。海外研修で「使える」英語を身につけていきましょう。

4月2日、医療学部診療放射線学科開設式及び令和6年度入学式を挙行了しました。はじめに、国際医療福祉大学・高邦会グループの高木邦格 理事長と本学の原 英夫 学長が式辞を述べました。その後、国際医療福祉大学 鈴木 康裕 学長、日本診療放射線技師会 上田 克彦 会長から祝辞を賜り、厳かにかつ華やかに執り行うことができました。「新入生誓いのことば」では、開設された診療放射線学科の佐藤 禎也さんが新入生を代表して決意を述べました。式後は新入生に向けて「部活動・サークル紹介」を実施。在学生が各部活・サークルを賑やかにPRしていました。

新入生の皆さんの大学生活が輝くものとなりますよう、心より応援しています。



3月7日、令和5年度学位記授与式・修了証書授与式を挙行し、卒業生が新たな門出を迎えました。卒業生を代表して作業療法学科の西尾 愛実さんに学位記が授与されました。また学長賞、優秀学生も表彰されました。その後、ご来賓として国際医療福祉大学 鈴木 康裕 学長、福岡市長代理の福岡市早良区保健福祉センター保健所 向井直子 所長、一般社団法人日本言語聴覚士協会 深浦 順一 会長にご祝辞を賜りました。卒業生代表の謝辞は理学療法学科の蒲池 崇広さんと、言語聴覚専攻科の小林 志帆さんが述べ、視能訓練学科 坂元 亜美さんから卒業記念品の目録が贈呈されました。厳か、かつ華やかな学位記授与式・修了証書授与式となりました。その後、各学科に分かれて学位記伝達式が行われました。一人ひとりに学位記が手渡され、先生やクラスメートとのひと時を楽しんでいたようです。

卒業生の皆様のご活躍とご健勝を教職員一同、心より祈念しております。ご卒業おめでとうございます。



【学位記授与・総代】

作業療法学科 西尾 愛実

【学長賞表彰】

理学療法学科 蒲池 崇広
 作業療法学科 西尾 愛実
 視能訓練学科 坂元 亜美
 看護学科 紫村 奈未
 言語聴覚専攻科 小林 志帆



NEWS 韓国・コニャン大学来日レポート

韓国・建陽(コニャン)大学の学生が2024年1月15日から本学において研修を実施しました。本学と学術交流協定を結び、2023年8月には本学や国際医療福祉大学の学生計約100名が海外研修として建陽大学を訪問しています。今回の研修では、半年ぶりの「再会」を喜び合うシーンも見られ、思い出深い10日間の研修でした。来福したのは、放射線学科4名、メガネ工学科12名、物理療法学科21名の学生および各学科の教員3名の計40名。本学でのオリエンテーション、歓迎昼食会、九州国立博物館見学と太宰府散策のほか、各学科の講義と隣接する福岡山王病院を見学しました。福岡城址では着物を着て抹茶を味わい日本庭園を散策。このほか、建陽大学を昨年訪問した本学の学生約15名も加わって、西新界隈を散策しながらレポートをまとめて発表しました。修了式は2号館9階ラウンジで行われ、原英夫学長が修了書を授与し、その後のフェアウェルパーティーでは日韓の学生が記念写真を撮り、教員も加わって歓談の輪が広がりました。



NEWS メキシコより来訪、理学療法学科研究生

メキシコの理学療法士、谷川ヨアリさんが現在、研究生として、本学で活動しています。ヨアリさんは海外福岡県人会の子弟招へい事業の一環で来校。理学療法士としてのスキルを磨くため、週2日のペースで理学療法学科の授業を受講しています。ヨアリさんは「福岡国際医療福祉大学での授業はとても興味深く勉強になっています。特に学生の知識やリサーチ力の高さに驚かされます。授業のプレゼンテーションはとても上手で、先生の質問にもしっかりと答えることができます。」と学生の印象を語ってくれました。今回の交流がヨアリさん、学生、お互いにとって良い刺激になることでしょう。



NEWS 2023年度国家試験合格率発表!

各学科とも高い合格率を達成!新年度も全員合格をめざして頑張りましょう。

理学療法士

100% 全国合格率
89.2%

看護師

94.1% 全国合格率
87.8%

作業療法士

100% 全国合格率
84.1%

保健師

100% 全国合格率
95.7%

視能訓練士

94.7% 全国合格率
95.2%

言語聴覚士

100% 全国合格率
72.4%

※本学の合格率は新卒者の合格率。 ※全国合格率は全受験者の合格率。
※言語聴覚士は言語聴覚専攻科の受験結果です。2023年開設の言語聴覚学科は2027年に1期生が受験予定。